あらき由美子
くらしの相談センターだより

2026年11月210号

南区通町1-12-4-104　TEL:045-714-1820　FAX:045-714-1825
✉：araki.jcp@gmail.com　　発 行：南区くらしの相談センター

ストリート対話　横浜市長選挙での経験から



今回の市長選挙に日本共産党から立候補したあさか由香さんは、みなさんの要望や意見を聞く選挙戦を展開。名付けて「ストリート対話」私もトライしました。

「中学校給食は良かったけれど、中3の子は冷たいおかずを温かいご飯に入れて食べている。中1の子は小学校の給食が良かったと言っている。温かい中学校給食にして欲しい」



中学生が「私のおじいちゃんやおばあちゃんが費用の心配なく、安心して入れる高齢者施設を作って」

「生理用品を学校など公共施設に置くのはありがたい」多くの女性が賛同していました。

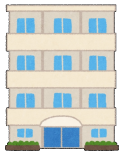


「災害が多発している。被災地の避難所の様子を聞くと、体育館へのエアコン設置100%はすぐにやって欲しい」

中学生トリオは「18歳まで市営バス・市営地下鉄料金がこども運賃になったらうれしい」

「通院や買い物に行くのが大変。南区は坂が多いし、タクシーは高い。私の地域にもミニバス等を走らせて欲しい」

「ワンルームマンションが林立し、街のようすが変わってしまった。市は街づくりの観点からも、ワンルームマンション建設に対応して欲しい」



「物価高をなんとかして！」

私はくらしの相談センター所長として、お困りごと相談に対応してきました。今回は街頭で、私からみなさんの要望を沢山聞きました。市政として出来る事、やらなくてはならない事がまだまだあります。

ストリート対話の活動を通して、みなさんから聞いた要望や声を私の手で市政に届け、実現したい思いが一層強くなりました。



生活相談いろいろ

いつでも気軽にご連絡ください。

親が入所している介護施設の職員の対応が納得できません。施設に直接は言いにくいのですが、相談できる所はありませんか？

介護施設・高齢者施設に関する苦情等の相談を受ける横浜市の窓口があります。



はまふくコールセンター
045-263-8084
横浜市福祉調整委員会
045-671-4045
区役所の高齢・障害支援課でも相談できます。

中里温泉旅館跡地 いよいよ本格工事着工



弘明寺公園に隣接していた中里温泉旅館跡地は、市に公園用地として移管されていますが、緊急車両が入れない狭い道路や排水設備・木々の安全管理等の問題がありました。2023年6月に地域のみなさんからの要望を市に提出しました。その結果、翌年には道路拡幅工事が行われ、先月ついに大規模本格工事が始まりました。









原澤敦美新市長の誕生にあたって

日本共産党横浜市議団

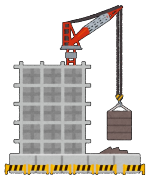
日本共産党があさか由香候補を擁立した横浜市長選挙は、自民・公明・国民・維新や財界が押す原澤敦美氏が当選しました。



（画像：党団HPより）

物価高騰で市民の暮らしが厳しさを増すなか、原沢氏が掲げる企業誘致や民間活力の活用が、市民生活の豊かさにどうつながるのでしょうか？

関内駅前開発、国際園芸博覧会などの大型事業を見直し、税金の使い道を市民の命と暮らし優先に転換することを求めます。



日本共産党横浜市議団は、新市長に対し、市民の利益につながる施策は積極的に協力し、市民の願いに背く施策には明確に反対する是々非々の立場で臨みます。地方自治体の本来の役割である「住民の福祉の増進」を貫く市政実現に全力を尽くす決意です。